

打动你一生的精彩故事

张淑玲 编译



感動する昔話

中国宇航出版社



心灵日文 系列

打动你一生的精彩故事

张淑玲 编译



中国书籍出版社

·北京·

版权所有 侵权必究

图书在版编目 (CIP) 数据

打动你一生的精彩故事 / 张淑玲编译. —北京: 中国宇航出版社, 2009.1

(心灵日文系列)

ISBN 978-7-80218-507-4

I . 打... II . 张... III . ①日语—汉语一对照读物
②散文—作品集—世界 IV . H369.4: I

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2008) 第 182450 号

策划编辑 楚晓琦 封面设计 03 工舍

责任编辑 楚晓琦 卢珊 责任校对 龚或藻

出版
发 行

中国宇航出版社

社 址 北京市阜成路8号 邮 编 100830
(010)68768548

网 址 www.caphbook.com/www.caphbook.com.cn

经 销 新华书店

发行部 (010)68371900 (010)88530478(传真)
(010)68768541 (010)68767294(传真)

零售店 读者服务部 北京宇航文苑
(010)68371105 (010)62529336

承 印 北京嘉恒彩色印刷有限责任公司

版 次 2009年1月第1版 2009年1月第1次印刷

规 格 880×1230 开 本 1/32

印 张 8.5 字 数 236千字

书 号 ISBN 978-7-80218-507-4

定 价 17.80元 (附赠精选MP3朗读光盘)

本书如有印装质量问题, 可与发行部联系调换

前言

学习语言重在“模仿”和“坚持”。只要掌握一些有效的方法，比如阅读多样化的趣味文章、朗读地道的语言材料，不断进行听力、互译练习等，是能够增加学习兴趣、提高学习效果的。阅读故事学习外语，是一条有效的途径。

《打动你一生的精彩故事》收录日本精彩故事 80 余则，内容丰富多彩，从民间故事到神话传说，从幽默故事到风土人情，既有人们耳熟能详的经典，如《仙鹤报恩》、《桃太郎》等，也有一些鲜为人知的佳作。有的教读者处世做人，有的供读者开心一笑，有的发人深思，有的让人叹息甚至落泪。这 80 余则日文故事，篇篇短小精悍、生动有致，语言精练、寓意深刻。一个个小故事，做足了一篇篇大文章，讲出了永恒的大道理。品味这些故事的含义，能净化心灵，增长智慧。

本书的文章共分为三部分：东瀛物语，扶桑传说以及美丽神话。每篇文章由日文原文、中文译文和词汇空间构成。中文译文力求信、达、雅。词汇空间精选了文中出现的重、难点词汇，既可对日与学习有所助益，又能帮助读者更好地理解原文。本书对语言学习者和翻译工作者提高阅读能力和翻译技巧，也一定有所帮助。

本书在激起您浓厚阅读兴趣的同时，让您的日文水平在不知不觉中得到提高。另外，本书配有精选 MP3 朗读光盘，对目录中标注 的篇目进行了录音，语言地道，发音纯正，听读结合，相得益彰。

您可以把本书作为“疯狂日语”的素材，用以复述故事，提高口语；也可以当作“枕边书”，睡前读上一篇；也可以摆放在案头桌旁，随手翻上一篇，放飞您的心情。

本书的素材整理均由在日读博的王丹妮提供，在此表示衷心的感谢。

编 者

2008年11月



目 录

东瀛物语	1
うりこひめ ◆瓜子姫	2
瓜子姫	3
うらしまたろう ◆浦島太郎	5
浦島太郎	7
やくそく ひ ◆約束の日	9
约定之日	11
ばあ おおてがら ◆お婆さんの大手柄	13
老婆婆的大功劳	14
さるかに がつせん ◆猿蟹合戦	16
猴蟹大战	18
しひ れの くすり ◆痺れの薬	19
麻药	21
ひ 引っ張り あい 図 ◆引っ張り合図	22
拽绳暗号	23
にじゅうき はら ◆二十騎が原	24
二十骑士原野	26
むこ ひと おぼ ◆婿の一つ覚え	27
笨女婿长一智	29



► 德政	とくせい	31
德政令	33	
► 童宮の鐘	りゅうぐう かね	35
龙宫的吊钟	37	
► 福の神になった貧乏神	ふくのかみになつたひんぱうがみ	38
穷神变福神	39	
► 金太郎	きんたろう	40
金太郎	41	
► 鳩の孝行	はと こうこう	42
鸽子的孝心	43	
► 笠地藏	かさじぞう	44
戴斗笠的地藏菩萨	45	
► 娘の婿選び	むすめ むこえら	46
女儿选婿	48	
► 鼻染め屋	ふくろう めや	50
猫头鹰染坊	51	
► 爪に金	じじい かね	52
给老爷爷的金子	53	
► 蟹淵と安長姫	かにぶち やすながひめ	54
蟹渊与安长公主	55	
► わらしへ長者	ちょうじや	57
稻草富翁	58	
► 八石山	はつこくやま	60
八石山	61	
► 比治山の狐	ひじやま きつね	62
比治山的狐狸	63	



おおこにぎめし 大子の握り飯.....	64
大子的饭团.....	66
たんきゅうろう　たきゅうろう 旦九郎と田九郎.....	68
旦九郎和田九郎.....	69
やまかみうつぼ 山の神の鞠.....	71
山神的箭袋.....	73
ひろす 拾い過ぎ.....	75
捡多了.....	76
ほととぎす　きょうだい 時鳥の兄弟.....	77
杜鹃兄弟.....	78
やまぶしどり 山伏の狸退治.....	79
山僧驱狸.....	80
こじきかね 乞食の金.....	82
叫花子的钱.....	84
せんりようばこ　なや 千両箱の悩み.....	86
千两银箱的烦恼.....	88
すずめ　きつつき 雀と啄木鳥.....	90
麻雀和啄木鸟.....	91
びんぼうがみ　かく　かみ 貧乏神と福の神.....	92
穷神和福神.....	94
むごん　くらべ 無言くらべ.....	96
比赛不出声.....	97
すみやきこごろう 炭焼小五郎.....	98
烧炭小五郎.....	100
ゆめ　か　みやだいじん 夢を買った三弥大尽.....	102
大财主三弥买梦.....	103



死後の占い	104
死后的占卜	106
かがみなかおやじ 鏡の中の親父	107
镜子里的父亲	108
うぐいすひめ 鶯 姫	110
莺姬	111
扶桑传说	113
うば捨て山	114
弃老山	116
あまのじやく 天 邪 鬼 くらべ	118
比赛找别扭	120
さるの尾はなぜ 短い	122
猴子的尾巴为什么短	123
えびこし 海老の腰はなぜまがったか	124
虾为什么弯着腰	126
アリとあんこ	128
蚂蚁和红豆馅	129
したきすずめ 舌切り雀	131
被剪掉舌头的麻雀	133
どうもと、こうも	135
无术回天	137
ねこねずみお 猫が鼠を追いかけるわけ	138
猫为什么追老鼠	139
ねずみよめい 鼠の嫁入り	140
老鼠出嫁	141

部屋の始まり	142
部屋一语的来历	143
おに じんりきぼう 鬼と神力坊	144
鬼和神力士	145
よくわかる 説教	146
易懂的说教	147
くらげつきほねな 海月骨無し	149
没有骨头的海蜇	150
かね もぬし 金の持ち主	152
钱的主人	154
きんとりい 金の鳥居	156
金华表	158
かためじじい 片目の爺	160
独眼老爷爷	161
きょうかえるおおさかかえる 京の蛙 大阪の蛙	162
京都的青蛙和大阪的青蛙	164
こぞうきつね 小僧と狐	165
小僧与狐狸	166
もち餅のまと	168
年糕靶子	170
すずめみや 雀の宮	171
雀宫	172
だいぶつめだま 大仏の目玉	173
大佛的眼珠	174
やませくら 山の背比べ	176
群山比个头	178



天道さん金綱	179
天道金纲	180
海の水はなぜしおっぱい	182
海水为什么是咸的	183
分別八十八	185
断事八十八	187
古屋の漏り	189
古屋漏雨	190
 美丽神话	191
鶴の恩返し	192
仙鹤报恩	194
犬頭糸	196
犬首丝	198
千里の靴	199
千里靴	201
米良の上漆	202
米良的上等漆	204
花咲爺さん	206
开花老爷爷	208
雄鹿の目	209
雄鹿之目	211
幸運を招く猫	213
招致幸运的猫	215
かぐや姫	217
光姬	219

だんぶり 長者	ちようじや	220
蜻蜓富豪	こぞうさまで	221
はなたれ小僧様	こうそうさま	223
流鼻涕小僧	りゅうばいどくしや	225
プラプラ太郎	たろう	227
游手好闲太郎	ゆうしょくわんかんたろう	229
弘济和尚と海龜	ひろしじみおしょう うみがめ	231
弘济法师与海龟	こうさいしやくゆう うみがめ	233
瓜の大事件	うり だいじけん	234
瓜案	うりあわせ	235
狐の恩返し	きつねのおんがえし	236
狐狸报恩	きつねごんこうす	237
黄金小白	こうごんこくうす	238
黄金小石臼	こうごんこせきう	240
鷦鷯の卵	わしのたまご	241
鷦鷯之卵	わしのこくう	242
桃太郎	ももたろう	244
桃太郎	ももたろう	246
一寸法師	いつすんぽうし	247
一寸法師	いつすんぽうし	249
水蜘蛛	みずくも	250
水蜘蛛	みずくも	251
蜥蜴の目貫	とかげめぬき	252
蜥蜴形状的钉帽	いせまい	253
松子の伊勢参り	まつこのいせまい	254
松子拜神	まつこのまいじん	255



おやゆびたろう 親指太郎	256
ゆねら やすけ 矢村の弥助	258
矢村弥助	260



东瀛物语

うりこひめ 瓜子姫

むかしむかしじい ぱぱあ 昔々 爺と婆とがありました。爺は山に行って薪を伐り、婆は川に行って洗濯をしました。ある日いつものように婆が川へ行くと、川上の方から瓜が一つなが流れてきました。それを拾ってきて爺と二人で割つてみると、その中からまことに小さな、美しい女の子が生まれました。瓜の中から生れたので、瓜子姫と名をつけて可愛がって育てました。だんだんに大きくなって、あと後にはよい娘になって毎日毎日機を織りました。今年の鎮守様のお祭りには、瓜子をお参りに連れて行こうと思つて、爺と婆とは御駕籠を買いに、二人で町へ出かけました。留守にはぴったりと戸を締めて、中で瓜子姫が機を織っていますと、天邪鬼がやってきて作り声をして、この戸を少しだけ開けてくれと言いました。瓜子はついうつかりと戸を細めに開けてやると、それから怖ろしい手を入れて、天邪鬼が戸をがらりと開けました。裏の柿の実を取つてあげましょう瓜子さんと言つて、瓜子を裏の畑へ連れて出て、裸にして柿の木へ縛り付けました。そうして天邪鬼が瓜子の着物を着て、化けて知らぬ顔を



して機を織っています。そこへ爺と婆とは駕籠を買つて、町から帰ってきました。さあさあ瓜子姫御駕籠を召せと言って、天邪鬼を駕籠に乗せて鎮守様へ詣ろうとしていると、裏の柿の樹の陰から本当の瓜子姫が、瓜子を乗せないで天邪鬼ばかり駕籠に乗せてと、大きな声で泣きました。爺と婆とはその声を聴いて、びっくりして引き返ってきて、それから爺は鎌を振り上げて天邪鬼の首を切って、黍の畑に捨ててしまいました。黍の茎が秋赤くなるのは、その天邪鬼の血が染まったからだそうです。

瓜子姫

很久很久以前，有一对老爷爷和老奶奶。老爷爷上山砍柴，老奶奶到河边洗衣服。有一天，和平常一样，老奶奶到河边去，从上游漂下来一个瓜。老奶奶拾起瓜拿回家和老爷爷一起把它切开一看，里面出来个很小，很漂亮的女孩子。因为是从瓜里生出来的，所以给她取名瓜子姫，老爷爷和老奶奶很疼爱地抚养她。瓜子姫渐渐地长大，后来长成一个贤慧女子，天天在家织布。老爷爷老奶奶想今年带瓜子姫去镇守大人的祭祀参拜，两人就进城去给她买轿子了。在家看门的瓜子姫紧紧地关上门在家织布。这时，哼哈二将脚下的小鬼来了，夹着嗓子用假声说，“给我把门开个小缝吧。”瓜子姫无意中不小心把门稍微打开一点，突然小鬼伸出一双可怕的手，把门打开了。小鬼说，“到后面去给你摘柿子吃”，

就把她带到后面的地里，脱光她的衣服绑在柿子树上。然后，小鬼穿上瓜子姬的和服，化成瓜子姬不动声色地织布。这时候，老爷爷和老奶奶买了轿子，从城里回来了。“喂，喂，瓜子姬，来坐坐这个轿子啊。”说着，就让小鬼坐进了轿子，正要带他去参拜镇守时，后面柿子树的背后传来真正的瓜子姬的声音，她大声哭喊道，你们没载瓜子姬，把个小鬼装进了轿子。老爷爷和老奶奶听到这个声音大吃一惊，折回来挥舞着镰刀砍断了小鬼的脖子，把他扔到了玉米地里。传说玉米秆秋天变成红色就是因为被那小鬼的血染红的。

词汇空间

機を織る：织布

鎮守様：守护当地的神，土地神，

駕籠：肩舆，轿子

天邪鬼：（庙门的）踩在哼哈二将脚下的小鬼

振り上げる：举起，挥起